

Vib No. 所属クラブ 氏名

1. 次の文は、公益財団法人長野県スキー連盟 定款、公益財団法人全日本スキー連盟公認スノーボード指導者規定の一部を抜粋したものである。次の文の()に適する語句や数字を書きなさい。(5×2点)

定款

第 3 条 この法人は、長野県におけるスキー界を代表する団体として、県民の正しいスキーの(1)をはかり、もって健全なスポーツ精神を養うと共に、県民の大尉向上に寄与し、併せて広く(2)の進展に貢献することを目的とする。

公認スノーボード指導者規程

第 3 条 指導者はスノーボード界の(3)として(4)をもって、その普及発展に努めなければならない。

第 7 条 指導者は、次の各号に掲げる義務を負うものとする。

指導者は、指導者の任務を完遂するため、資格有効期限内に、公認スノーボード指導者研修を最低(5)年に1回受講し、修了しなければならない。

2. 下の表はバッジテストの着眼点と検定種目、バーン設定についてまとめたものである。表の()に適する語句を書きなさい。(5×12点)

級	着眼点	検定種目	バーン設定
5 級	(1) に斜面を下りる技術	・(7) ・(9)	(10) 斜面 (10) 斜面
4 級	(2) への対応技術	・(8) ・(9)	(11) 斜面 緩斜面
3 級	(3) を(4) する技術	・ミドルターン ・ショートターン ・(9)	緩斜面 緩斜面 緩斜面
2 級	スノーボードを(5) 技術	・ミドルターン ・ショートターン ・(9)	(12) 斜面 (12) 斜面 (12) 斜面
1 級	マテリアルの(6) 技術	・ミドルターン ・ショートターン ・(9)	中斜面 中斜面 中斜面

3. 準指導員検定種目である2級ミドルターンデモンストレーションで求められている内容は3つある。あと1つは何か。(1×3点)

- ・リズムが一定に保たれていること
- ・ターンスペースが整っていること

4. 2021年度オフィシャルブックに、昨年のバッジテストに関する研修課題としてトランジションフェーズの長さが挙げられている。2級以上のバッジテストではトランジションフェーズが長いとどのような観点にそぐわないと言われているか。簡潔に答えなさい。(1×4点)

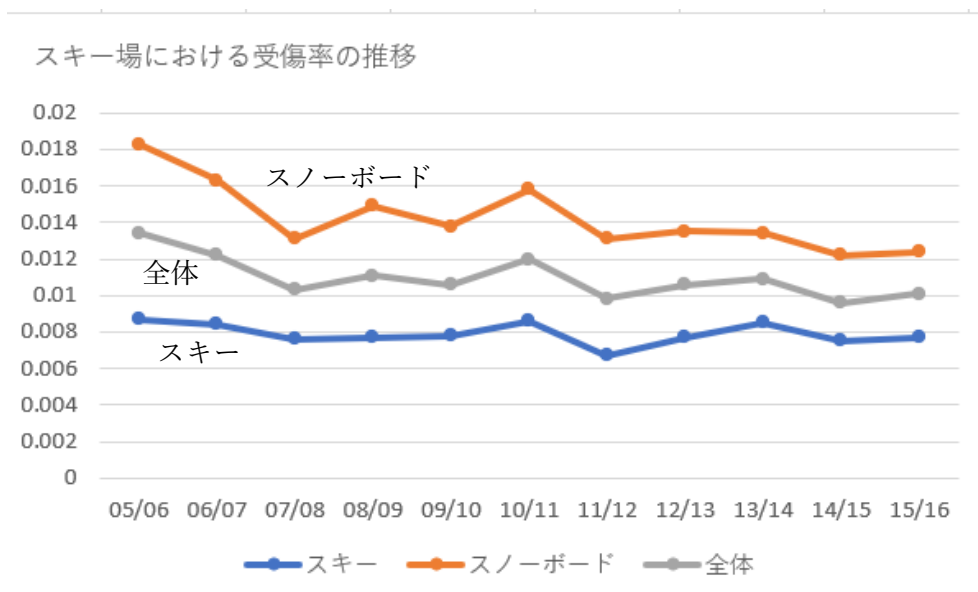
5. スノーボードの3つの滑走状態についてそれぞれ説明せよ。(3×3点)

- ①スリップ
- ②スライド
- ③ホールド

6. インストラクターに必要な要件として説明した次の文①～④のうち、誤っているものを一つ選び記号で答えよ。(1×3点)

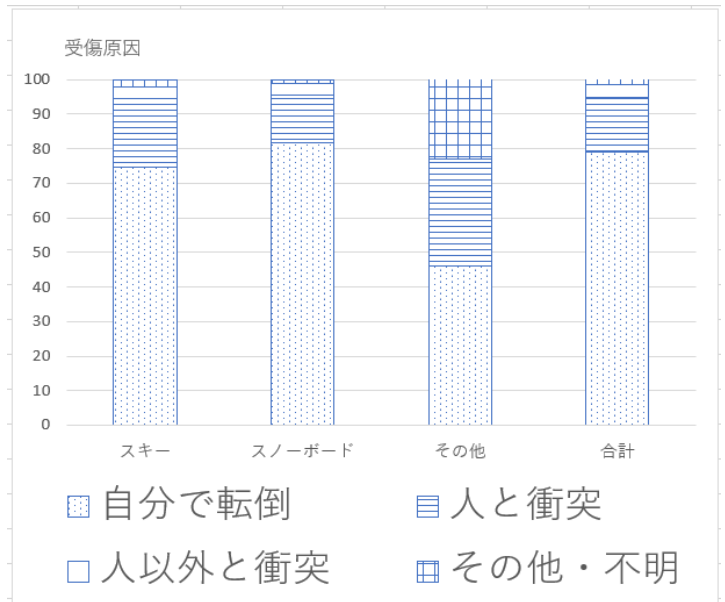
- ①進化し続ける用具の性能を理解し、それに基づいた理論と、性能をうまく引き出すテクニックが必要である。
- ②気象に関する知識やゲレンデの環境は毎日変化するものなので、覚えておく必要はない。
- ③受講生のニーズを引き出す双方向のコミュニケーションと、それを可能にする雰囲気作りは重要である。
- ④受講生に最高のおもてなしをするために体力やしつかりとした体調管理は重要である。

7. 下の図は、日本スキー教程安全編に掲載されている、過去10年間のスキー場における受傷率の推移を示したものである。この図について述べた次の文①～④のうち正しいものを一つ選び記号で答えよ。(1×3点)



- ①受傷率とは、輸送延べ人員に対する死亡者数の割合のことである。
- ②スノーボードの受傷率は05/06シーズンから年々増加傾向になっている。
- ③スキーの受傷率は大幅な増減は見られず、0.008前後で推移している。
- ④スノーボードの受傷率最低値は0.0131を記録した07/08、11/12の2シーズンである。

8. 右の図は日本スキー教程安全編に掲載されている、スキー、スノーボードにおける受傷原因のグラフである。グラフについて述べた次の文①～④のうち正しいものを一つ選び記号で答えよ。(1×3点)



- ①スキーは正面を向いて滑るので人と衝突することはない。
- ②スノーボードの受傷原因では人との衝突が最も多い。
- ③合計で見ると人との衝突が最も多いので、間隔をあけて滑走すればケガをすることはない。
- ④スキー、スノーボードともに自分で転倒の割合が最も高く80%近くにもなる。

9. 冬山の気象について述べた次の文の () に適する語句・数値を書きなさい。(5×2点)

山の気温は、高さが増すにつれて気温が下がっていきます。気温の下がる割合は 100m でおよそ (1) °C です。また、体に感じる温度は風が吹くことにより変化します。風速 (2) m で 1 °C 程度下がると言われています。さらに、山では地形に沿った上昇気流が度々おきます。気温が低下した際に空気中の水蒸気か、凝縮した水滴が (3) となります。(3) が濃くなると自分の位置が把握し辛くなります。これを (4) と呼び、地形の錯覚や天地の境界が取りづらく (5) が低下する恐れがあります。

10. 次の文はスノーボードのターン運動について説明したものである以下の問いに答えよ。

※ () 内の数字が同じものは同じ語句が入る

重力を斜面に垂直な力(地面を押す力)と、斜面に平行な力(前に進む力)のふたつの成分に分けたとき、斜面に平行な力がスノーボードの (1) です。その力の方向は、滑走斜面内の (2) 方向となります。重力による滑る力だけでは、(2) 方向へ向かってまっすぐ進むだけです。曲がるためには、曲がる時の中心方向への力である (3) が必要になります。通常のターンでは、スノーボードも向きを変えながらターンをしています。これはスノーボードにモノを回転させる力 (4) が働いているからです。スノーボードが回転滑走をしている時、長軸方向よりやや回転の外向き方向へ進んでいきます。この長軸方向とのズレの角度を (5) と言います。(5) があるためにスノーボードは雪を削りながら、あるいはエッジでできた雪面の溝の側面壁に押されて滑ることになります。この時発生する抵抗力や溝の側面壁による反力を総省して (6) と言います。(6) をスノーボードの長軸方向とその直角成分に分けると前者が減速される力となり後者が(3)となります。(6) をスノーボードの (7) より前と後ろに分けて考えると、スノーボードの形状と性質から前側の方が (5) が大きくなるため後ろ側よりも大きな (6) が作用することになります。結果、スノーボードには (4) がはたらく事になります。

問1文中の () に適する語句を下の語群より選び記号で答えよ。(7×2点)

語群 ※使わない語も含まれている

A:中心 B:重心 C:自転力 D:雪面抵抗力 E:向心力 F:向上力 G:推進力 H:抵抗力

I:最大傾斜線(フォールライン) J:公転力 K:自転力 L:迎え角 M:仰角 N:最大傾斜角

問2 下線部 a とあるが、スノーボードが水平面に対してスピンするような方向への動きを何と呼ぶか。名称を答えよ。(1×3点)

11.右図はレッスンのステップについて説明したフローチャートである。図中の空欄(1)~(5)に適する語句を書きなさい。(5×2点)

12.下の文はインストラクターとして必要なスキルとして紹介されたある用語を説明したものである。何について説明されたものか用語を答えよ。(2×2点)

①主に初心者を対象として新しいことを教えたたり、短時間に効率的に伝えたりするのに有効である程度マニュアル化されたもの。

②主に経験者を対象として個々への対応から自立を促し、指導により受講生の能力を最大限に引き出すことを目的としているもの。

